



**JASDAQ**  
Listed Company 3362

平成 18 年 10 月 16 日

各 位

会社名 チムニー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 和泉 学  
(JASDAQコード: 3362)  
問合せ先 常務取締役経理本部長 山口 実  
電話番号 03-3626-2341

#### 川口第2物流センター設立のお知らせ

当社は、平成 18 年 10 月 16 日(月)臨時取締役会において、平成 18 年 11 月 6 日(月)に、川口第2物流センターを稼動することについて決定いたしましたので、報告申し上げます。

#### 記

- 1 名称 川口第2物流センター
- 2 センターの所在地等  
所在地 埼玉県川口市戸塚東4-5-3  
電話 048-290-1253  
FAX 048-290-1184
- 3 稼動開始日 平成 18 年 11 月 6 日(月)
- 4 概要  
当社におきましては、計画に基づき順調な出店を続けております。今後、2008 年度に 500 店舗体制とし、その後も規模拡大を目指していく予定でおります。  
このたび、その店舗網拡大に先行し、物流センターを新規稼動いたします。現在、埼玉県川口市に川口第1物流センターが稼動しており、十分な対応をしておりますが、その近隣に第2物流センターを稼動させることで、配送ルート別に両センターを効率的に稼動させ、配送時間の短縮、物流処理能力のアップを図ると共に、1,000 店舗までの物流配送が可能な状況となります。  
さらに、川口第2物流センター稼動に合わせて、物流システムの改良をおこない、更なる物流スピードのアップと、徹底した数値管理をおこないます。
- 5 投資費用予定額 30 百万円
- 6 業績への影響 投資費用は上記の通りを予定しており、業績への影響は上記範囲内であり  
ます。  
また、川口第2物流センターの稼動による今後の業績への影響がある場合には、別途公表の予定であります。

チムニーグループ

## 川口第2物流センターの新規稼働

チムニー株式会社（ジャスタック 3362）は、2006年11月6日（月）から、「川口第2物流センター」を、新規に稼働いたします。

川口第1、および第2物流センターは、埼玉県川口市に位置し、当社グループの店舗への物流の拠点として、重要な役割を果たしております。

2005年度におきましては、304店舗の食材仕入を供給する拠点として「川口第1物流センター」が稼働しておりましたが、2006年度9月現在348店舗、また2008年度には500店舗の店舗を計画しております。当グループとしましては、早めに物流拠点を構築することで、安定した出店をおこなえるバックシステム体制を整えるため、「川口第2物流センター」を稼働させる運びとなりました。これにより、1,000店舗までの物流体制が構築されます。

川口第2物流センターの所在地等（事務所はこちらになります）

住所 埼玉県川口市戸塚東4-5-3  
 電話 048-290-1253  
 FAX 048-290-1184

川口第1物流センターの所在地

住所 埼玉県川口市東川口6-2-4



写真：川口第1物流センター

埼玉県川口市の当センターは、東北自動車道浦和インターチェンジのすぐ近くであり、また、国道4号、122号、298号、463号に囲まれており、運送効率も非常に高い地域となっております。

現在は、第1物流センターが稼働しておりますが、そのすぐ近くに第2物流センターを稼働させることにより、2つのセンターを有効にかつ無駄なく利用することで、より物流効率が図っていただけるものと考えております。

新設されます、「川口第2物流センター」におきましては、敷地面積470坪(1,551㎡)、倉庫面積257.5坪(850㎡)、プラットフォーム7本をもち、現在の「川口第1物流センター」より、配送能力は高いものとなります。

川口第2物流センター（新設）、第1物流センター（既存）の概要

	第2物流センター（新設）	第1物流センター（既存）
敷地面積	470坪（1,551㎡）	405坪（1,339㎡）
倉庫面積	257.5坪（850㎡）	192坪（636㎡）
出荷バース	7本	8本

各センター共に、冷凍温度帯、冷蔵温度帯、常温帯の3温度帯に分けて商品管理を行うことが可能であり、商品鮮度の維持、徹底した品質管理をおこなっております。また、商品搬入、搬出の際も、外気と触れることを極力抑えるような構造となっております。



(写真左) 川口第2物流センターチルド倉庫



(写真右) 川口第2物流センター冷凍倉庫

第2物流センターの稼働に伴い、物流システムの整備、改良もおこないます。現在はひとつのセンター運営仕様でありましたが、今回のシステム改良により、複数のセンターを同時に管理することが可能となっております。また、スピードアップ、および安定運営を図る改良も同時におこなっております。

今回、川口第2物流センターを稼働させることにより、2008年度の500店舗体制、さらには、1,000店舗までの物流に対して、問題なく稼働する体制が整います。

また、2つのセンターが稼働することによる効率化と、運営方法、またその仕組みの改良を継続しておこない、安心な食材を、安全に、安価に、そしてよりスピーディに提供ができる、物流運営を目指す予定であります。